

インテリア造作材

化粧用下地壁

施工説明書

必ずお読みください



南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

首都圏営業グループ	首都圏 第1・2・3チーム	TEL(087)825-3621	FAX(087)825-3645
東日本営業グループ	北海道・東北営業チーム	TEL(087)825-3632	FAX(087)825-3695
	関東甲信越営業チーム	TEL(087)806-3660	FAX(087)825-3645
	中部営業チーム	TEL(087)825-3622	FAX(087)825-3646
西日本営業グループ	近畿営業チーム	TEL(087)825-3623	FAX(087)825-3647
	中四国営業チーム	TEL(087)825-3624	FAX(087)825-3648
	九州営業チーム	TEL(087)825-3625	FAX(087)825-3649
特需営業グループ	特需 第1・2・3チーム	TEL(087)825-3662	FAX(087)825-3669

施工される方へ

施工前に製品をよくお確かめください。

品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換、補修はいたしかねますので必ず施工前のご確認をお願いします。

ご注意

ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工を行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書にそわず施工・取扱を行った場合については当社での保証はしかねますのでご注意ください。

施工上のご注意



屋外禁止

内装専用の製品です。屋外での使用はできません。



キズ注意

施工時に部材表面をキズつけないようご注意ください。



水・湿気禁止

屋内でも直接水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はしないでください。



火気厳禁

木質製品です。火気の取り扱いには充分お気をつけください。



反り・ねじれ厳禁

躯体に使用する木材は乾燥材で垂直な物を選んでご使用ください。



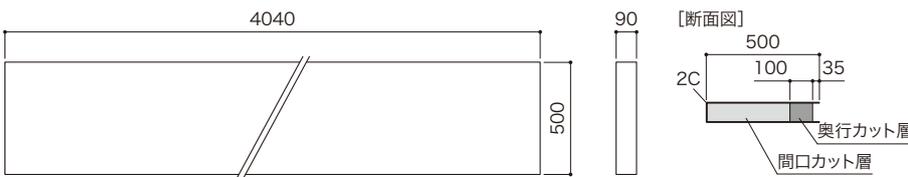
溶剤厳禁

溶剤・薬品・油・インク等が付着しないようご注意ください。付着した場合はすぐに拭き取ってください。放置するとシミ・変色・劣化の原因となります。

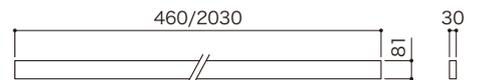
製品図面

寸法単位: mm

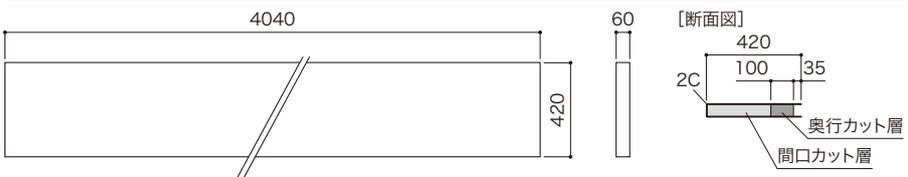
厚み90



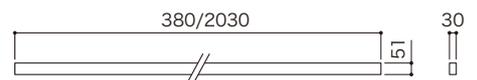
受棧セット90



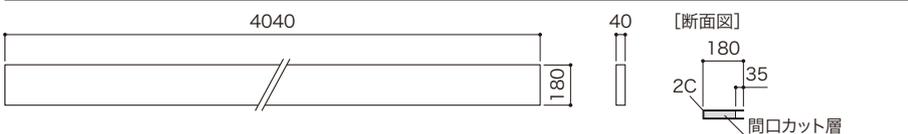
厚み60



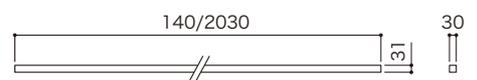
受棧セット60



厚み40



受棧セット40



施工前の確認事項

寸法単位: mm

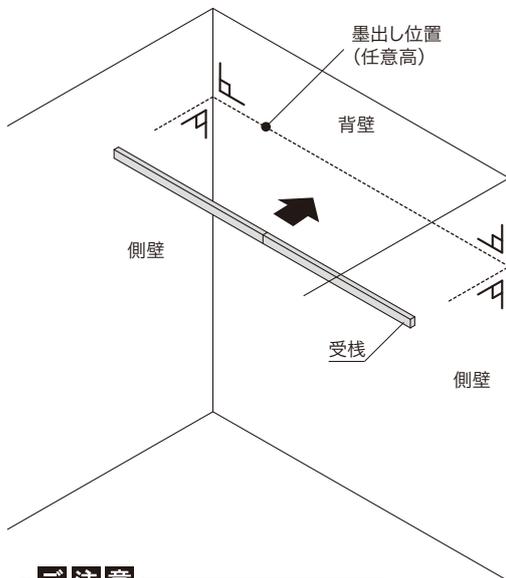
- 本体と受棧は接着剤固定となります。
 - ① 接着剤は床貼用のウレタン系または変成シリコン系接着剤(現場調達)をご使用ください。
酢酸ビニル樹脂系不可。周辺に接着剤がつかないように養生をしっかりと行ってください。
塗布量目安: ノズル穴径6mmで1列
 - ② 硬化まで最低24時間必要なため、ビスなどで仮固定、水平を保持して養生してください。
- 施工はクロス貼り前に行なってください。
- 受棧および本体取付位置には12mm厚以上の下地合板による補強が必要です。
- 受棧への差込施工のため、両壁納めの場合は手前スペースに本体奥行の2倍の空間が必要になります。
設計・施工の順番にご注意ください。
- 厚み90、厚み60に関しては、本体奥行カットは-100mmまで対応です。

施工手順

寸法単位: mm

A 折り上げ天井として取り付ける場合

1 受棧の取り付け

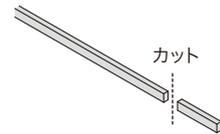


1 取り付け位置の墨出し

任意の高さで受棧取り付け位置を墨出ししてください。(本体上面位置-4mm)

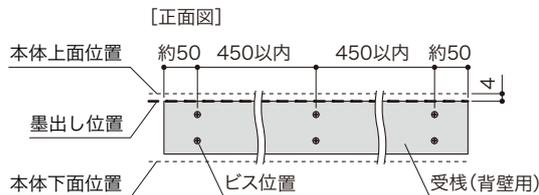
2 受棧(背壁用)のカット

受棧を間口寸法-5mmでカットしてください。



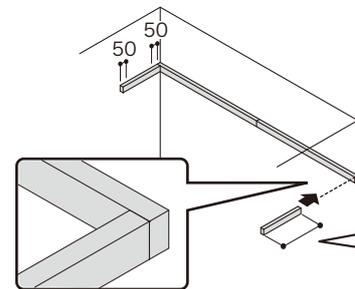
3 背壁へ受棧取り付け

同梱のビスL=65で上下2箇所を固定します。(厚み40は中心1箇所)
両端は側壁から約50mmの位置で固定、その他は450mmピッチ以内で固定してください。



4 側壁へ受棧取り付け

背壁の受棧に突き合わせ、同梱のビスL=65で上下2箇所を固定します。(厚み40は中心1箇所)
両端から約50mmの位置で固定してください。



注意

本体を奥行カットして使用する場合は、受棧を本体奥行-40mmでカットしてください。

例=本体奥行:450mm
受棧:410mmにカット

注意

● 高さ・水平・受棧のコケにご注意ください。

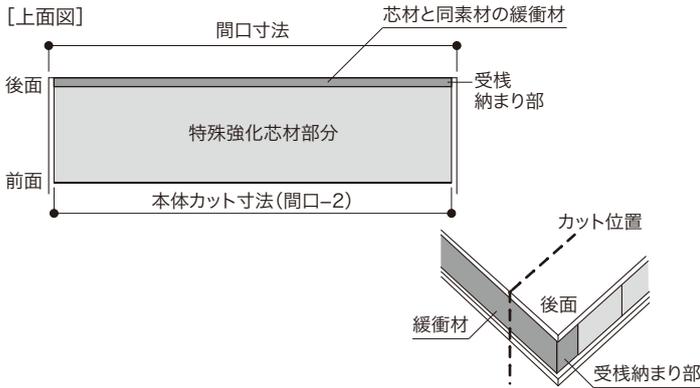


● 厚み40は特に受棧の取り付け向きにご注意ください。

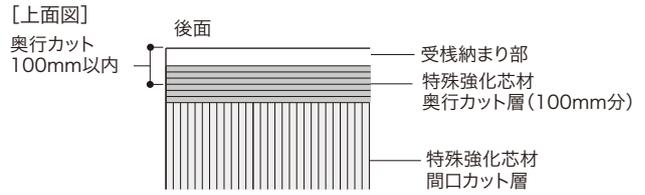


2 本体のカット

間口 本体を間口寸法-2mmでカットします。



奥行 奥行カットが必要な場合は、取付奥行に合わせてカットします。厚み90・60は100mmまで対応。



ご注意

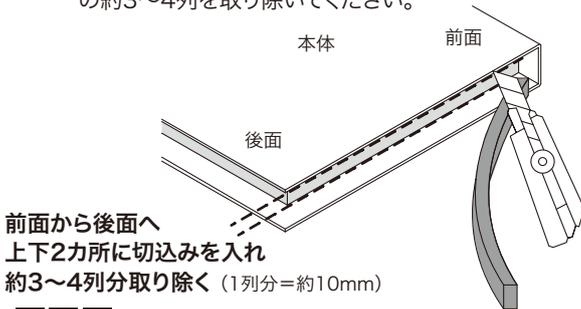
厚み90・60は奥行カット対応のため、100mmまでの奥行カット層を設けています。100mm以上カットすると繊維方向が変わり芯材が取り除きにくくなります。
(厚み40:間口カット層のみのため奥行カット非対応)

ご注意

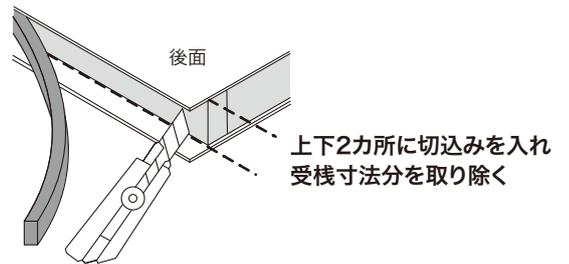
必ず緩衝材を取り付けたままカットしてください。取り除いた空の状態では正確な寸法でカットできないことがあります。

3 特殊強化芯材の取り除き

間口 受栈納まり部を作るため、特殊強化芯材を1列分毎に前面から後面方向・上下2カ所にカッターで切込みを入れ、受栈寸法分の約3~4列を取り除いてください。



奥行 奥行カットをした場合は、後面に受栈納まり部を作るため、上下に切込みを入れ、受栈寸法分を取り除いてください。



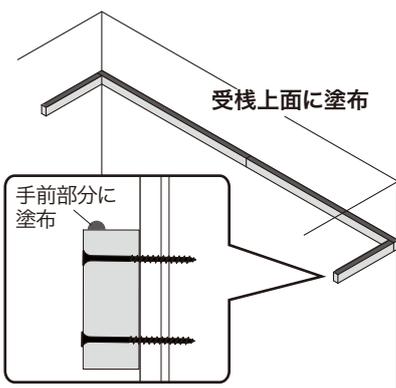
ご注意

それぞれ受栈端材を当て、サイズを確認しながら行ってください。取り除き面はカッター等で削り平滑にしてください。

4 本体の取り付け

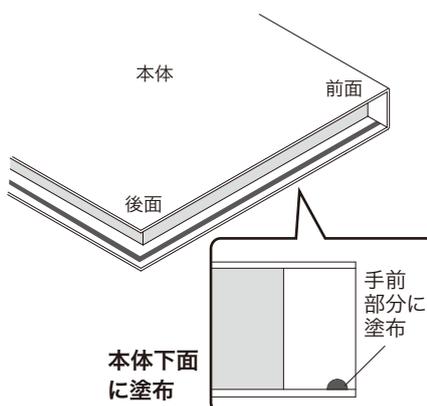
1 受栈部 接着剤塗布

受栈上面部分・手前側に接着剤(現場調達)を塗布します。



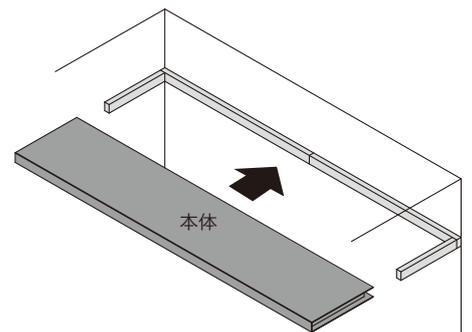
2 本体部 接着剤塗布

本体下面部分・手前側に接着剤(現場調達)を塗布します。



3 本体取り付け 完成

受栈にそって本体を差し込み、はみ出した接着剤をウエスなどできれいに拭き取ってください。水平器で水平確認を行ないビスなどで仮固定し、最低24時間静置・養生してください。

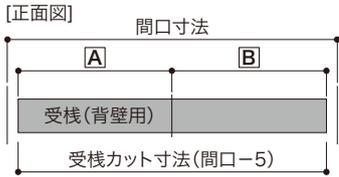


折り上げ天井として取り付ける場合(間口を延長する場合)

1 受棧の取り付け

1 受棧(背壁用)のカット

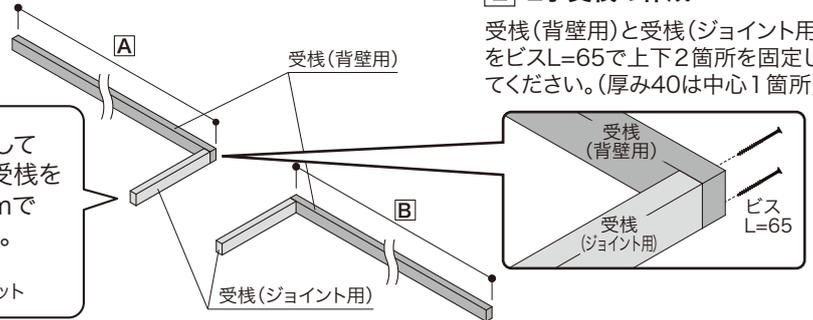
間口寸法を測り、
[間口-**A**]-**B**]=5]となるように、
A、**B**の寸法を決定、カットしてく
ださい。



注意
本体を奥行カットして
使用する場合は、受棧を
本体奥行-40mmで
カットしてください。
例=本体奥行:450mm
受棧:410mmにカット

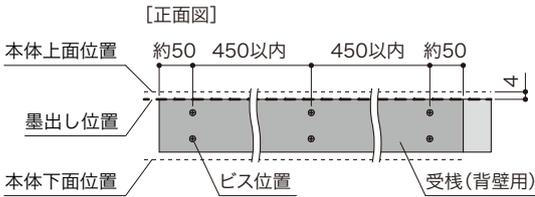
2 L字受棧の作成

受棧(背壁用)と受棧(ジョイント用)
をビスL=65で上下2箇所を固定し
てください。(厚み40は中心1箇所)



3 背壁へL字受棧取り付け

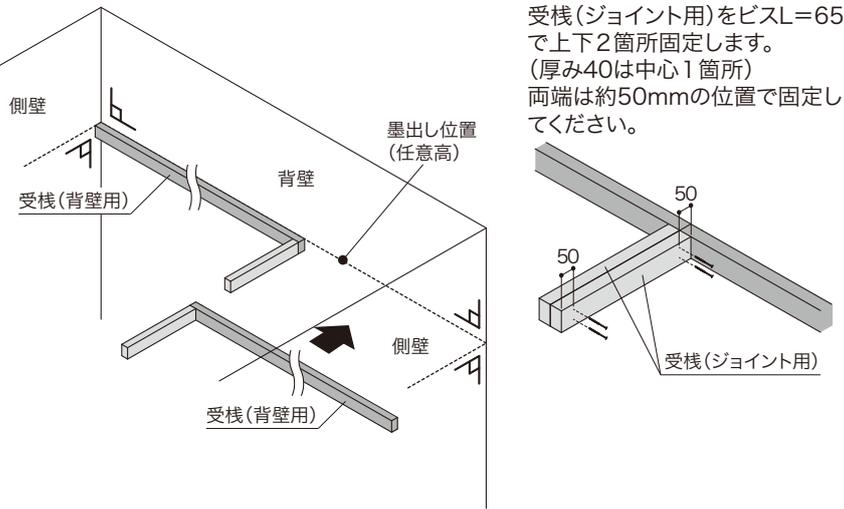
受棧(背壁用)を同梱のビスL=65で
上下2箇所を固定します。(厚み40は中心1箇所)
両端は約50mmの位置で固定、その他は450mm
ピッチ以内で固定してください。



注意
厚み40は特に受棧の
取り付け向きにご注意
ください。

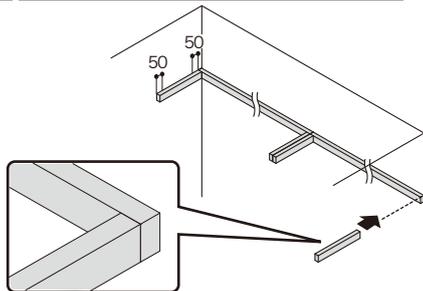
4 L字受棧を連結

受棧(ジョイント用)をビスL=65
で上下2箇所固定します。
(厚み40は中心1箇所)
両端は約50mmの位置で固定し
てください。



5 側壁へ受棧取り付け

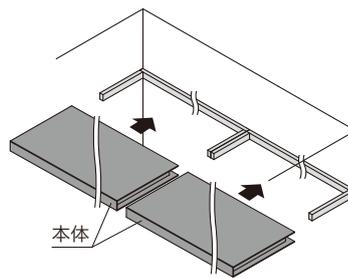
A 折り上げ天井として取り付ける場合 **1**、**4** 参照



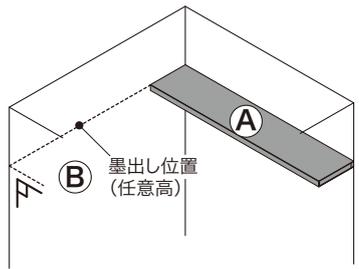
2 本体のカット、取り付け

A 折り上げ天井として取り付ける場合 **2** ~ **4** 参照

※本体をカットする際は、上記 **1** で決定した受棧寸法 **A**、**B** に
それぞれ1mm足した寸法でカットしてください。



折り上げ天井として取り付ける場合 (L型の場合)



L型に組む場合は**①**(3方壁固定側)の取り付けから行ないます。
①の施工手順は

A 折り上げ天井として取り付ける場合
 をご覧ください。
 ※受棧取り付け位置は**①**と同時に**②**も墨出ししておいてください。

1 受棧の取り付け **①**

1 受棧(框用)の作成

受棧(框用)はL=2030を本体奥行-10mmにカットして作成してください。

2 **①** 本体へ受棧(框用)取り付け

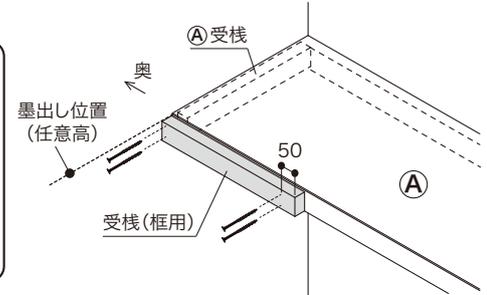
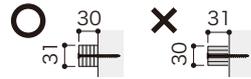
受棧(框用)を同梱のビスL=65で上下2箇所を固定します。(厚み40は中心1箇所) 奥側は**①**の受棧に向かってビス打ちしてください。

ご注意

●高さ・水平・受棧のコゲ
 にご注意ください。



●厚み40は特に受棧
 の取り付け向きに
 ご注意ください。



3 壁面へ受棧取り付け

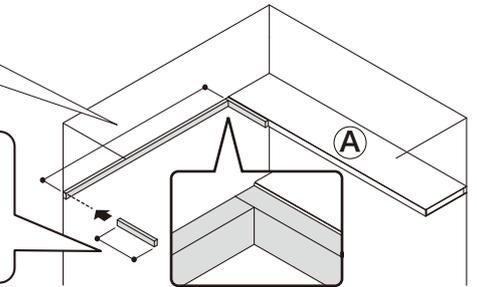
受棧(框用)に突き合わせ、同梱のビスL=65で上下2箇所を固定します。(厚み40は中心1箇所) 両端から約50mmの位置で固定、その他は450mmピッチ以内で固定してください。

受棧(背壁用)を取付間口寸法-35mmでカットしてください。

ご注意

本体を奥行カットして使用する場合は、受棧を本体奥行-40mmでカットしてください。

例=本体奥行:450mm/受棧:410mmにカット



2 本体のカット

A 折り上げ天井として取り付ける場合 **2** 参照

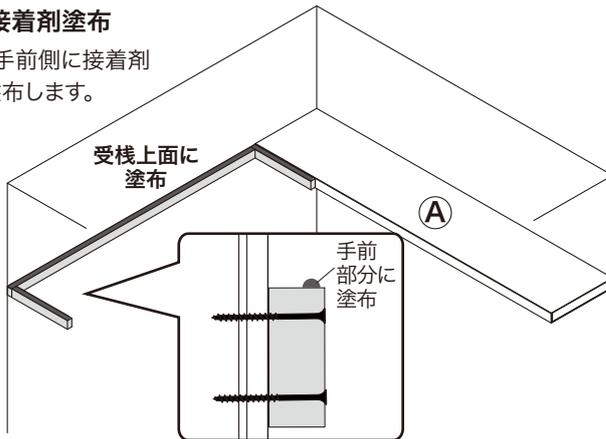
3 特殊強化芯材の取り除き

A 折り上げ天井として取り付ける場合 **3** 参照

4 本体の取り付け

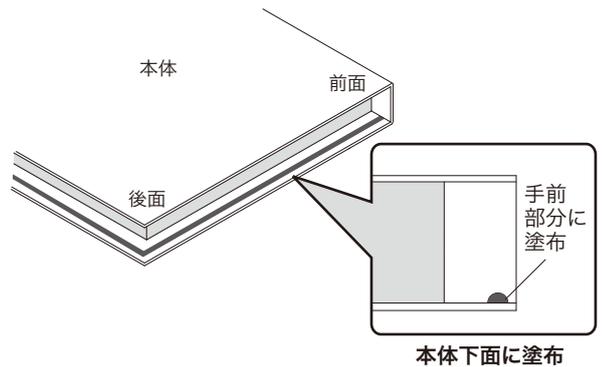
1 受棧部 接着剤塗布

受棧上面部分・手前側に接着剤(現場調達)を塗布します。



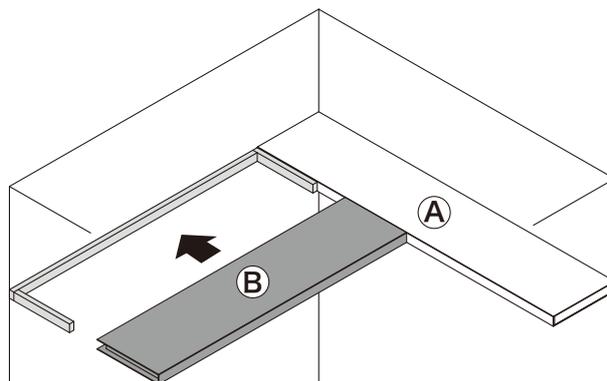
2 本体部 接着剤塗布

本体下面部分・手前側に接着剤(現場調達)を塗布します。



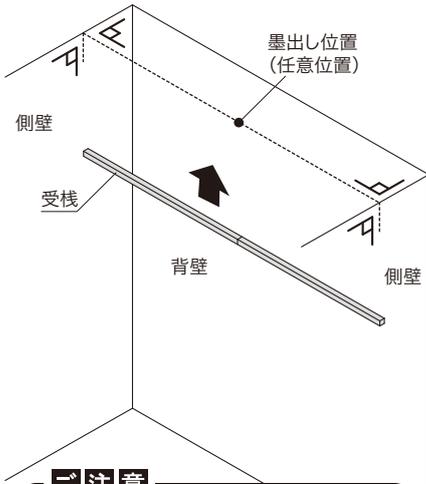
3 本体取り付け 完成

受棧にそって本体を差し込み、はみ出した接着剤をウエスなどできれいに拭き取ってください。
 水平器で水平確認を行ないビスなどで仮固定し、最低24時間静置・養生してください。



B 垂壁/幕板として取り付ける場合

1 受棧の取り付け



1 取り付け位置の墨出し

天井の下地を確認し、施工が可能な任意の位置に墨出ししてください。(本体外面位置-4mm)

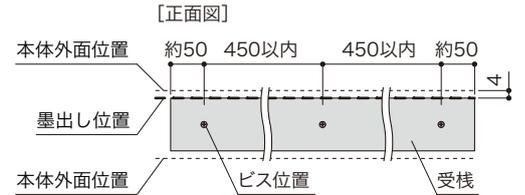
2 受棧のカット

受棧を間口寸法-5mmでカットしてください。



3 天井へ受棧取り付け

同梱のビスL=65で中心1箇所を固定します。
両端は側壁から約50mmの位置で固定、その他は450mmピッチ以内で固定してください。

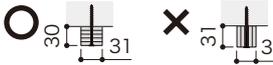


注意

●高さ・水平・受棧のコケにご注意ください。

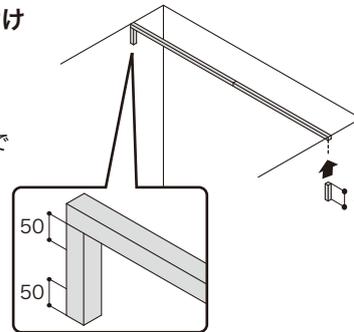


●厚み40は特に受棧の取り付け向きにご注意ください。



4 側壁への受棧取り付け

天井の受棧に突き合わせ、同梱のビスL=65で中心1箇所を固定します。
両端から約50mmの位置で固定してください。



注意

本体を奥行カットして使用する場合は、受棧を本体奥行-40mmでカットしてください。
例=本体奥行:450mm
受棧:410mmにカット

2 本体のカット

A 折り上げ天井として取り付ける場合 **2** 参照

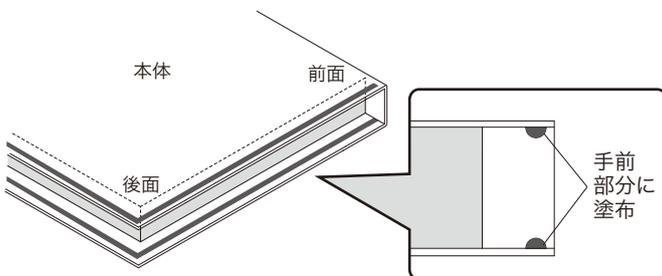
3 特殊強化芯材の取り除き

A 折り上げ天井として取り付ける場合 **3** 参照

4 本体の取り付け

1 受棧部 接着剤塗布

本体内側・手前側に接着剤(現場調達)を塗布します。



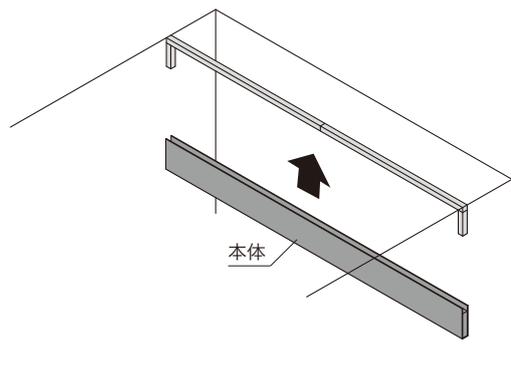
2 本体取り付け 完成

受棧にそって本体を差し込み、はみ出した接着剤をウエスなどできれいに拭き取ってください。

注意

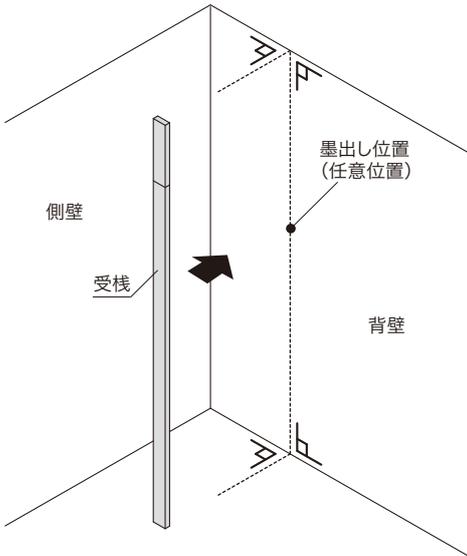
接着剤の垂れにご注意ください。

ビスなどで仮固定し、最低24時間静置・養生してください。



C 小壁/袖壁として取り付ける場合

1 受棧の取り付け

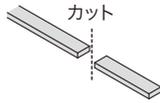


1 取り付け位置の墨出し

背壁の任意の位置に受棧取り付け位置を墨出ししてください。(本体外面位置-4mm)

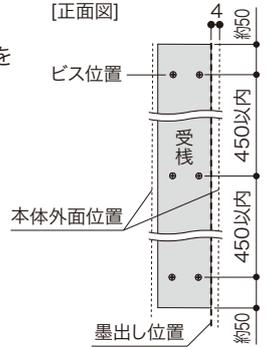
2 受棧のカット

受棧を高さ寸-5mmでカットしてください。



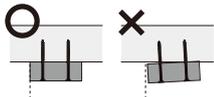
3 背壁へ受棧取り付け

同梱のビスL=65で左右2箇所を固定します。
両端は約50mmの位置で固定、
その他は450mmピッチ以内で
固定してください。

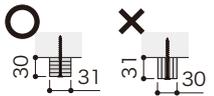


注意

●受棧のコケにご注意ください。

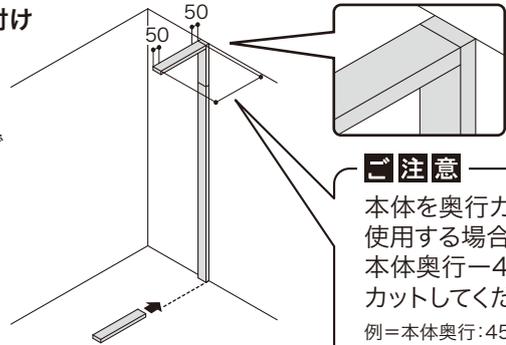


●厚み40は特に受棧の取り付け向きにご注意ください。



4 天井・床へ受棧取り付け

背壁の受棧に突き合わせ、
同梱のビスL=65で左右
2箇所を固定します。
両端から約50mmの位置で
固定してください。



注意

本体を奥行カットして
使用する場合は、受棧を
本体奥行-40mmで
カットしてください。

例=本体奥行:450mm
受棧:410mmにカット

2 本体のカット

A 折り上げ天井として取り付ける場合 2 参照

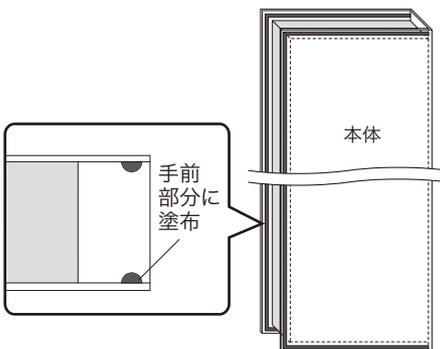
3 特殊強化芯材の取り除き

A 折り上げ天井として取り付ける場合 3 参照

4 本体の取り付け

1 受棧部 接着剤塗布

本体と受棧の接合部に接着剤(現場調達)を
塗布します。



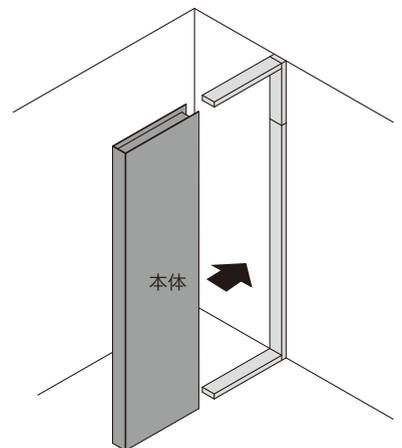
2 本体取り付け 完成

受棧にそって本体を差し込み、はみ出した接着剤をウエスなどできれいに拭き取ってください。

注意

床面への接着剤はみ出し・差込時の
すりキズに注意してください。

ビスなどで仮固定し、最低24時間
静置・養生してください。



建築基準法に基づくホルムアルデヒド発散等級

製品名：インテリア造作材

化粧用下地壁

製造者名称：南海プライウッド(株)

発散区分：F☆☆☆☆

ロット番号：製品梱包に記載

- 構成材料 -

部材・部位	材料名	表示区分	認定・登録種類	認定・登録番号	認定登録機関
化粧用下地壁	ハニカムコア・防湿シート貼りMDF ボード	F☆☆☆☆	自主表示登録	K-002836	(一社)日本建材・住宅設備産業協会

【注意】

この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先：品質管理チーム 087-894-8025